

R5 事業実績・成果

◆仙南が誇る多様な地域資源を活用した観光・交流の推進

▶ 広域観光・物産情報の発信強化

(1) SNSを活用した観光PRの強化

- ・X (旧Twitter)、Instagramフォトキャンペーンの実施 (8~11月) 【新規】
- ・X (旧Twitter) キャンペーン年2回実施 (8月、2月) フォロワー約5,100人増、1.4万人へ
- ・Instagramフォトキャンペーン (8/1~11/15) 応募総数333件、フォロワー約400人増、約1.1千人へ

(2) 「ひなの郷せんなん」

- ・管内のひな祭り情報を一体的にPRするポスター(150枚) & チラシ (15,000部) 作成 (隣接する山形・福島両県のひな情報や広域周遊モデルコースも掲載)



▶ 仙南地域の観光を支える人材育成

(3) 仙南地域観光人材育成講座の開催【新規】※R5~R7

- ・宮城創生DMOに委託し、地域の観光に関わる官・民、業種を超えた実務者層を中心に、セミナーとワークショップの2部構成で年6回の連続講座を開催 (①②10/18、③④11/7、⑤⑥12/7) 参加延べ人数: 約60人

▶ 広域連携による仙南地域への誘客促進・食のブランド化

(4) 「至福のフルーツスイーツビンゴラリー」(3県連携事業)(9/1~12/17)【新規】

- ・3県の相互交流を促進するため、山形置賜地域、福島県北地域と連携したご当地フルーツ&スイーツラリー
- ・応募総数110件 総シール枚数1,296枚 (参加者1人当たりのシール枚数11.8枚) オールビンゴ17件



(5) 「仙南『推し麺』キャンペーン」(仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会連携事業)(9/1~12/17)

- ・管内市町と連携し、郷土料理「おくずかけ」や、地元の特産の「そば」をはじめ、地域の特色ある「麺」を「推し」麺として広域で一体的に情報発信
- ・応募数数185件、総シール枚数1,317枚 (参加者1人当たりのシール枚数7.1枚) 全店舗制覇6件

(6) 道の駅等と連携したスイーツ&地域の逸品マルシェの開催、地域の逸品の普及促進

- ・管内道の駅等と連携したスイーツイベントを年4回開催 (5月・6月・10月・2月)
- ・【3県連携】「道の駅ふくしまつながるフェスタ」の開催 (11/3~11/4) 来場者数約9,000人

(7) みやぎ蔵王温泉郷振興事業

- ・管内の温泉PR動画「みやぎ仙南湯めぐりにゃんこけしの旅」を更新 (4施設) しSNSでPR (小原温泉かつらの湯、共同浴場神の湯、遠刈田温泉まほろばの湯、おおがわら天然温泉いい湯)
- ・「仙南で湯ったり『湯めぐりにゃんこけし』スタンプラリー」の実施 (2/1~3/15) (日帰り温泉スポット8カ所、買い物&グッズ交換施設9カ所、グッズ450個配布、900回入浴)

(8) 「県南ご当地キャラクターを探せ! 2023」(仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事業)(7/1~9/30)

- ・ご当地キャラクターによる周遊型謎解きスタンプラリー 応募総数1,039通 (前年度比103%)

◆人口減少・少子化等地域対策事業【R4~R6】

(9) 仙南アドベンチャーツーリズム推進事業

- ・「初めてのキャンプ体験プログラム」造成及びモニターイベント ※2年目
- ・アウトドア体験初心者を対象とした自然体験プログラムの造成及びモニターイベントを管内のキャンプ場 (不動尊公園キャンプ場、AONE×MATKA) を拠点として実施
- ・【川崎】1泊2日 (9/23~24) 7組24人 デイ (10/14) 9組29人
- ・【丸森】デイ (10/15) 9組28人



(10) シビックプライド育成推進事業

- ・プログラムメニューに「観光編」(地域の観光の取組・蔵王ジオパークの取組) を追加し、教育現場における子ども達の地元愛を醸成



さらなる情報  
発信力の強化

地域の観光を  
支える人材育成

広域連携を強化  
様々なテーマによる  
周遊促進

蔵王ジオパーク構  
想などと連携した  
食と観光のブラン  
ド化の推進

R6 事業計画 (案)

◆仙南が誇る多様な地域資源を活用した観光・交流の推進

▶ 広域観光・物産情報の発信強化

(1) SNSを活用した観光PRの強化【継続】

(2) 「ひなの郷せんなん」【拡大】

- ・ポスター、リーフレット作成に加え、仙南のひな祭りイベントの周遊企画を検討

★「みやぎ仙南応援大使」設置事業【新規】

- ・みやぎ仙南地域の知名度向上と地域の一体感を醸成するため、本地域にゆかりのある方々に「みやぎ仙南」の魅力PRしていただくもの。

▶ 仙南地域の観光を支える人材育成

(3) 仙南地域観光人材育成講座の開催【継続】※2年目

- ・R5事業成果を踏まえ、1年目の内容のステップアップ
- ・教育サイドと連携し、地元高校生等による地元愛醸成や地域資源発掘などの人材育成 (大河原産業高校との連携を想定)

▶ 広域連携による仙南地域への誘客促進・食のブランド化

(4) 南東北スイーツ巡り! デジタルスタンプラリー (8~11月)【組替】

- ・令和5年度事業成果を踏まえ、3県の特産であるフルーツや食材を使用したスイーツを巡るデジタル周遊企画を実施

(5) ⇒ 別内容の周遊企画として組替

(2) 「ひなの郷せんなん」スタンプラリーなどを検討

(6) 道の駅等と連携したスイーツマルシェ開催、地域の逸品の普及促進

- ・せんにゃんスイーツ&カフェマップ改訂
- ・管内道の駅等と連携したスイーツイベントを年3回程度開催 (おもしろいし市場4/20~4/21、道の駅かくだ5/25~5/26、道の駅「村田」10/5~10/6 他)
- ・【3県連携】「道の駅ふくしまつながるフェスタ」11/2~11/3
- ・「地域の逸品」販売店舗での販促PRグッズによる認知度向上

(7) みやぎ蔵王温泉郷振興事業【組替】

- ・「湯めぐりにゃんこけし」を活用したインスタフォト企画を検討

(8) 「県南ご当地キャラクターを探せ! 2024」【継続】(7月~9月)

▶ インバウンド受け入れ体制の強化【予定】【新規】

(観光庁「地域観光”新発見”事業」の採択前提)

★テーマ「仙南アルベルゴ・ディフーズ構想」

- ・インバウンド向け商品造成、人材育成 (研修会) 等

◆人口減少・少子化等地域対策事業【R4~R6】

(9) 仙南アドベンチャーツーリズム推進事業 ※3年目

仙南地域のアクティビティコンテンツの一体的広報

- ・R4年度、R5年度事業成果を踏まえ、仙南地域のアクティビティコンテンツを目的別にカテゴリ分けし情報を整理したWEBサイトを作成
- ・仙台圏の子育て世帯向けに、当該WEBサイトに誘導するためのリーフレットを制作し、一体的な広報を実施

(10) シビックプライド育成推進事業【継続】

- ・引き続き要望のある小中学校と調整し、教育現場における子ども達の地元愛を醸成 (地域の観光の取組・蔵王ジオパークの取組)